

## 都島区高齢者地域包括ケアシステム推進会議 議事要旨

日時：令和4年9月26日(月) 14時00分～15時30分

場所：都島区役所 第5・6会議室 出席者：名簿のとおり

### 議事

#### 1. 今年度の検討課題について

- ・ 作業部会の実施報告 … 資料1・資料2参照

#### 2. 今年度の検討課題についての意見交換（委員からの主な意見）

- ・ 区事業「医師による精神福祉相談」について、保険医療ではないので本人を診察しなくとも、家族や支援者からの相談を受けることができるので、上手く活用できればいいと思う。
- ・ 区事業「医師による精神福祉相談」を活用して成果があったケース等について、次回以降の会議で事例報告を示してほしい。

#### 3. ACP(アドバンス・ケア・プランニング)への取組み報告 … 資料3・資料4・資料5参照

#### 4. ACP(アドバンス・ケア・プランニング)への意見交換（委員からの主な意見）

##### 【エンディングノート以外の意見】

- ・ 119番通報すると延命措置を取ることとなるので、DNARを希望する場合はかかりつけ医に連絡する。(老人保健施設も同様)
- ・ 警察で取り扱うべき遺体とは犯罪によるもの、変死の疑いのあるものとなっている。身元が分からない場合や、死因が分からない場合は死因身元調査法に基づいて検察庁と連携し、調査するが時間がかかる。
- ・ 警察では巡回連絡というシステムで、地域の住民の家族状況や緊急時の連絡先等を把握している。
- ・ あんしんカプセル等について、区民へのさらなる周知に加え、消防等への周知も必要。都島区として各家庭の設置場所を決めれば、救急隊にもわかりやすいのではないか。
- ・ 身寄りのない方へのACPの支援について、医療従事者等支援者によっては後見人等についての知識が少ないこともあり、どこに相談しどのような手続きの流れになるのか、知る機会があればいいのではないか。

##### 【エンディングノートについての意見】

- ・ 施設に入る前などに記入しておけば、周囲も本人のことを理解した声掛けがしやすくなる。
- ・ 認知症になった際にも役立つと思われ、自身の整理に活用していけるのでは。
- ・ 社協だよりの掲載にて、終活についてミニ講座の開催ができることを周知し、元気なうちから終活してもらえようような取り組みをしていく予定。
- ・ 良い取り組みのツールだが、実際の活用がどうなっているのか知りたい。
- ・ 医療用語が分かりにくく、内容が多い。自分だけの記入が難しく、ケアマネジャー等のサポートが必要。また、住民の方も参加して自身で書けるコンパクトな冊子が作れたらいいのでは。
- ・ 薬局やケアマネジャー、訪問看護での本人への直接的な後方支援や、地域での寺小屋形式や講演等で記入の仕方を含めた周知ができるのではないか。
- ・ 70歳以上を対象として、全員に配布できれば良いと思う。

#### 5. 6. 高齢者に関する都島区の課題の共有 … 資料6参照

- ・ 意見については特になし

#### 7. 次回の予定 令和5年3月開催予定。